

## まちのわだい

あなたの周りで起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの身近な情報をお待ちしています。

▷お問い合わせ 広報情報係  
(☎223局3569)



## イワシの手開きにチャレンジ!

7月20日 およこ料理教室×食生活改善推進会

園児・児童を対象にしたおよこ料理教室が行われ、地産地消をテーマに福岡県産のイワシを使ったつくねや、芦屋産の赤ジソを使った酢の物など4品を作りました。子どもたちは、食生活改善推進員に教わりながら、恐る恐るイワシの手開きに挑戦しました。また、赤ジソと一緒にゆでた春雨の色の変化に目を輝かせていました。参加者の西村菜那さんは「イワシのつみれがおいしくて、簡単に作れるので家でも作りたいです」と話していました。

## わが街を元気に 手作りマルシェで楽しい時間

7月22日 かしばらマルシェ×柏原まちづくり委員会

自治区の有志が集まった柏原まちづくり委員会。近くに買い物をする店がなくて困っている人の力になりたいと企画したかしばらマルシェが柏原区公民館で行われました。町内の店などとも協力して商品を用意。訪れた人は「近くで買い物ができてうれしい。今度は友だちも誘って行きたい」と話していました。毎月開催することを目標に地域の皆さんの生活を支える活動を今後も続けていくそうです。



## おっきな遊具に元気爆発!

7月25日 ファンタジーキッズリゾート in ボートレース芦屋

夏休み限定の子どもイベント、ファンタジーキッズリゾートはに町内の保育園・幼稚園の園児133人が招待され、初めて見る遊具やいつもの園では見ることのない大きな遊具の中で楽しく遊びました。宮川楓乃音ちゃんは「大好きなオママゴト、いつもより大きなお家とたくさんのおもちゃがあって楽しい。また来たいです」と満面の笑みで話してくれました。このイベントは家族連れに大人気で、1カ月の開催期間中に1万9351人が訪れました。



## ビーチをクリーンに、ヨガで心もクリーンに

8月4日 ビーチクリーンアップヨガ

早朝の芦屋海水浴場で行われたあしや体験隊プログラムのビーチクリーンアップヨガ。初めてごみ拾いを行い、たくさんのごみを拾い集めてきれいになった砂浜で、朝日を浴びながらヨガが行われました。「ヨガは難しそうだと思っていたけど、初めてでも楽しかった。朝から体を動かすのは清々しくて、一日を元気に過ごせそうです」と、参加者はごみ拾いとヨガをすることで砂浜と同じように心もすっきりしている様子でした。



## 令和音頭初披露！新時代も忘れぬ慰霊の思い

8月16日 芦屋町戦没者慰霊町民盆踊り大会

戦争で犠牲になられた皆さんの御霊に祈りをささげる、戦没者慰霊の町民盆踊り大会が芦屋町老人クラブ連合会の主催により中央公園で行われました。皆で輪になって芦屋音頭や炭坑節、今年は新しく令和音頭も踊りました。また、芦屋町はねそ保存会の皆さんによる「はねそ（県指定無形民俗文化財）」が披露されました。はねそは、江戸時代中期より始まったもので、町内には元町、正津ヶ浜、浜崎などで伝承されています。振り付けなどが地域により異なり、三味線の生演奏と番傘を差した唄い手の声に合わせて踊るはねそもありました。



## 芦屋で連歌会、文芸を楽しむ

8月20日 連歌会

芦屋連歌の会による連歌会が行われ、宗匠、執筆（記録役）のほか、連衆（詠み手）7人が参加しました。連歌とは、室町時代に発達したもので、複数の人で長句（五七五）と短句（七七）を詠み連ねる伝統的文芸です。芦屋の地で室町時代、連歌師が来て地元の武士たちと会を催した記録があります。参加者は「芦屋釜が隆盛した室町時代の雰囲気を感じながら、素晴らしい場所で連歌とお茶を楽しむことができました。また来年も参加したいです」と話してくれました。

